

国語の課題 2年 (4月17日) 鈴木

ホームページにある通りですが、このプリントにメール返信用に解答番号を付けました。答えの形式は
 ① { ② { ③ { L です。
 メール返信をしない人は、このプリントに組番号・名前を書いて提出です。○付けをして返却します。ワークに正解を書き込んでおきましょう。(メール返信の人も)
 解答は、冊子でなくバラプリントなので学校再開後に
 既付します。

○次回はP19の漢字の学習です。予め取り組んでおく
 よいです

2年(組)番氏名)

解答番号

文法の窓

敬語

1 次の線部の敬語は、

尊敬語・謙讓語・丁寧語のどれにあたりますか。書きなさい。

教科書 30ページ 256~257ページ

① あけましておめでと(う)ございます。

② 先生が訪問されるのは僕の家です。

③ 明日にでもご自宅に参ります。

2 次の線部を文に合わせて尊敬語と謙讓語に直しなさい。ただし、「お〜になる」「お〜する」の形を使いなさい。

① お客様がスープを飲む。

② 明日、おじさんに会う予定です。

③ 社長は三時に会社に戻る。

④ 私が代わりに読みます。

⑤ タオルを使いますか。

⑥ お客様のお荷物を部屋まで運び。

「お〜になる」は尊敬語、「お〜する」は謙讓語。

A ④ B ⑤
 A ② B ③

⑥ ⑩ ⑨ ⑧ ⑦ ⑥

丁寧語

話し方(書き方)を丁寧にする(こと)で聞き手(読み手)に対する敬意を表す。

話し手(書き手) 聞き手(読み手)

「いただきますか。」
 「いただきます。」

①「です・ます・ございます」を使う。
 ● 私の兄は野球部です。
 ● オムライスなら作れます。
 ● 優勝おめでとうございます。

接頭語「お」「ご」を使って柔らかくきれいに言う表現が美化語。
 ● お薬 ● ごはん ● おいしい(うまい)

尊敬語

ある人の動作や、ある人に関係のある人や物や事柄(こと)を高める(こと)で、その人に対する敬意を表す。

話し手の人物 相手の人物

先生は お帰りの(かえり) いただきますよ。
 先生は お帰りの(かえり) いただきますよ。
 先生は お帰りの(かえり) いただきますよ。

話題の人物が相手の場合
 自分 相手 自分

① 尊敬の意味をもつ特別な動詞を使う。
 ● 先生が強い口調でおっしゃる。(言う)
 ● お客様が召しあがる。(食べる・飲む)

②「お(ご)〜になる」という表現を使う。
 ● もうお聞きになりましたか。
 ● バスをご利用になりますか。

③ 助動詞「れる・られる」を付ける。
 ● 谷川さんは次の駅で降りられる。
 ● 先生が読まれる。

3 特別な動詞(敬語動詞)を、次の表にまとめなさい。

普通の表現	尊敬語	謙讓語
行く	(12) おいでになる	(13) 伺う
来る	(14) ()	(15) 申す
話す	()	()
見る	(16) ご覧になる	()
食べる	(17) 召しあがる・あがる	()
する	(18) なさる・あそばす	()
聞く	(19) ()	()

4 次の一線部を文に合わせて敬語に直しなさい。ただし、特別な動詞(敬語動詞)を使いなさい。

- 先輩がお土産をくれる。
- 先輩からお土産をもらう。
- 先輩が作品を見る。
- 先生はどちらへ行きますか。
- 母はいないがお入りください。

(20) (21) (22) (23) (24)

5 次の①・②はそれぞれ誰が来ることを言おうとしているのか。「自分」「お母さん」のどちらかで答えなさい。

- 「まもなくいらっしゃいます。」
- 「まもなく参ります。」

(25) (26)

6 次の一線部は敬語の使い方が間違っています。正しく直しなさい。

A 「もしもし、鈴木と申しますが、お母さんはいますか。」
 B 「いいえ、お母さんは外出していております。」
 A 「それではお帰りになりましたら、鈴木までお電話をくれるようにと、お伝えください。」
 B 「承知いたしました。」

- (27) (28) (29)



7 次の一線部は、A 尊敬語、B 謙讓語のどちらにあたりますか。

- これが弊社の製品です。
- 御社を希望します。
- 芳名帳にご記入ください。
- 粗品でございます。
- 特別ご提供品はこちらです。
- お荷物はこちらへ。

- (30) (31) (32) (33) (34) (35)



相手

- 4 特別な名詞・接頭語を使う。
- お住まいはどちらですか。
 - 貴社の製品が好きです。

謙讓語

自分や自分に近い人の動作や、自分に関係のある人や物や事柄をへりくだって表現することで相手への敬意を表す。



自分



相手



相手

明日、父が同じ予定です。丁寧語



自分

話題の人物(自分に近い人)

- 特別な名詞・接頭語を使う。
 - 拙宅においでください。(自宅)
 - 手数料は弊店が負担いたします。(自分の店)
 - 私ども
 - お(ご)〜する」という表現を使う。
 - お荷物をお持ちする。
 - 姉がご案内します。
 - 謙讓の意味をもつ特別な動詞を使う。
 - ケーキをいただきます。(食べる・もらう)
 - 先生の絵を拝見しました。(見る)
 - ご注文を伺います。(聞く)
- 謙讓語の中には、敬意を表すべき動作の受け手を必要としない丁寧語とよばれるものもある。丁寧語は丁寧語「ます」を付けて使われることが多い。
- まもなくバスが参ります。(来る)
 - 私は小林と申します。(言う)

8 次の文について、あとの問いに答えなさい。

(1) 入選された山下先生のお写真を拝見しました。市のホールに展示されていますが、大野先生はご覧になりましたか。

- ① 線A・Dの敬語の種類を答えなさい。
 (36) A () B (37) ()
 (38) C () D (39) ()

② 線A・Dは誰への敬意が表れていますか。書きなさい。
 (40) A () D (41) ()

(2) 先ほどお出かけになった部長から大内さんにお電話がございました。ご伝言を承りましたので、お伝えします。

- ① 一線部の敬語の種類を答えなさい。
 (42) A () B (43) ()
 (44) C () D (45) ()

② 線A・Dは誰への敬意が表れていますか。
 (46) A () D (47) ()

(9) 「母親はすぐ来る」といふことをお母さんに伝えなくてはなりません。その場面にふさわしい敬語を使って書きなさい。
 (48) ()